

スターピアくだまつ開館25周年記念

スターピアくだまつ名曲シリーズ XV

読売日本交響楽団演奏会

# 読 響

Yomiuri  
Nippon  
Symphony  
Orchestra



指揮  
ジョセフ・  
バスティアン  
(C) Astrid Ackermann

ヴァイオリン  
神尾 真由子  
(C) Shion Isaka

ベルリオーズ：序曲  
「ローマの謝肉祭」作品9  
チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲  
二長調作品35  
ドビュッシー：交響詩「海」  
ラヴェル：ボレロ

※都合により演奏者や曲目が変更になる場合があります。予めご了承ください。

2018年 9 / 8 (土) 開場 18:00 開演 18:30  
スターピアくだまつ大ホール



(C) 読売日本交響楽団

入場料：S席／4,800円 A席／4,300円 学生席(高校生以下)／2,000円(スターピアくだまつのみ取扱いです)  
スターピア会員 300円引(学生席は除く) ※未就学児のご入場は、お断りさせていただきます。

発売日：会員／6月9日(土) 一般／6月16日(土)

主催：公益財団法人下松市文化振興財団／公益財団法人日本交響楽振興財団  
読売新聞社／山口放送株式会社／株式会社エフエム山口

共催：Kビジョン株式会社 後援：下松市／下松市教育委員会

お問い合わせ

スターピアくだまつ  
TEL(0833)41-6800

プレイ  
ガイド

下松市／スターピアくだまつ 周南市／周南市文化会館 光市／光市民ホール  
チケットぴあ：(0570) 02-9999 Pコード=115-762  
ローソンチケット：(0570) 084-006 Lコード=63007



競輪の補助事業

この演奏会は、競輪の補助を受けて開催します。

<http://hojo.keirin-autorace.or.jp>

## ジョセフ・バスティアン (指揮)

Joseph Bastian

2016年2月、ティチャーティの急なキャンセルに伴い、バイエルン放送響を振りセンセーショナルなデビューを飾った新鋭。ヤンソンス、ハーディングらのアシスタントを務めて頭角を現し、16年8月にN.ヤルヴィ賞を受賞し、翌年4月にグシュタード祝祭管と独ツアーで成功を収めた。これまでザールブリュッケン=カイザースラウテルン・ドイツ放送フィル、ニュルンベルク響、バーゼル響、ミュンヘン室内管、ブレーメン・フィルなどを指揮。今後はルクセンブルク・フィル、ベルン響などへデビューする。1981年フランス生まれ。トロンボーン奏者としてマーラー・ユージェント管などで演奏し、04年から17年までバイエルン放送響のバス・トロンボーン奏者を務めた。



## 神尾 真由子 (ヴァイオリン)

Mayuko Kamio

2007年チャイコフスキー国際コンクールで優勝し、世界中の注目を浴びた実力派ヴァイオリニスト。

4歳からヴァイオリンを始め、10歳でソリスト・デビュー。これまでにロストロポーヴィチ、G.アルブレヒト、メータ、ロト、インバル、I. フィッシャー、アシュケナーズら巨匠の指揮でミュンヘン・フィル、南西ドイツ放送響、ブダペスト祝祭管、チューリヒ・トーンハレ管、バイエルン国立歌劇場管、イスラエル・フィル、BBC響など一流楽団と共演している。ニューヨーク、ミラノなど世界各地でリサイタルも開催。録音ではRCAレコードから「ロマンティック・ソナタ」などをリリースし、好評を博している。読響とは13歳で初めて共演して以来、関係を深めている。



## 読売日本交響楽団 Yomiuri Nippon Symphony Orchestra

1962年、クラシック音楽の振興と普及のために読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビのグループ3社を母体に設立された。

創設以来、世界的な巨匠を指揮台に招くとともに、世界の名だたるソリストと共演を重ねている。現在、常任指揮者をシルヴァン・カンブルランが、首席客演指揮者をコルネリウス・マイスターと山田和樹が務めている。名誉顧問に高円宮妃久子殿下をお迎えし、東京・赤坂のサントリーホールでの《定期演奏会》を軸に、多くのシリーズ演奏会を展開している。2015年3月には、12年ぶりとなる欧州ツアーをカンブルランの指揮で行い、現地の音楽関係者から「長い歴史にふさわしく洗練された響きを持つ」と最上級の評価を受けた。同年9月にはワーグナーによる楽劇「トリスタンとイゾルデ」を演奏会形式で行い、高く評価された。

17年11月にはメシアン之歌劇《アッシジの聖フランチェスコ》(全曲日本初演)が好評を博し、『音楽の友』誌の「コンサート・ベストテン2017」で第1位となったほか、「第49回(2017年度)サントリー音楽賞」を受賞した。

社会貢献活動として、公益財団法人「正力厚生会」のがん患者助成事業に協力する「ハートフル・コンサート」や小中学校での「フレンドシップ・コンサート」も行っている。また、エルダー楽員によるアンサンブル「サロン・コンサート」など、音楽文化のすそ野拡大にも地道な努力を続けている。

《定期演奏会》などの様子は日本テレビ「読響シンフォニックライブ」で放送されるほか、インターネットの「日テレオンデマンド」でも動画配信され、好評を博している。

ホームページ <http://yomikyo.or.jp/>